

株主の皆様へ

第76期 報告書

2017年4月1日 ▶ 2018年3月31日

Business Report

証券コード：4636

トップメッセージ

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素は当社事業につきまして格別のご理解とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。新たに株主となられた皆様には、心よりお礼申し上げますとともに、末永くご支援の程お願い申し上げます。

さて、このほど第76期の決算がまとまりましたので、ここに2017年4月1日から2018年3月31日までの事業の概況につきましてご報告申し上げます。

《連結業績のご報告》

当連結会計年度の当社グループを取り巻く経済環境は、わが国経済は政府や日本銀行の各種政策の効果により企業収益、雇用情勢、所得環境などの改善が続くなか、個人消費は持ち直し、景気も緩やかに回復しました。また、アジア地域につきましては、中国では各種政策の効果により景気は持ち直しの動きがみられ、当面はこの動きが続くものと見込まれております。その他アジア地域についての景気も持ち直しの動きがみられました。

印刷インキの需要先である印刷業界におきましては、オンデマンド印刷、デジタル化の台頭や少子化の影響により、出版ほか商業印刷は縮小傾向にあり、流通する印刷物は伸び悩み、引き続き厳しい状況が続きました。また、中国における印刷需要も減速傾向で推移しております。

特殊UVインキの関係する液晶パネル関連市場は、市場は小幅ながら拡大しているものの、ディスプレイ材料の競争激化は継続しており、厳しい販売環境となっております。

このような経営環境の中で、当社の経営理念でありますT&K(Technology and Kindness=技術と真心)の精神に則り、ユーザーニーズに耳を傾け、ユーザーの真に役立つ製品の開発・供給に注力し、よりきめ細かいサービスに努めてまいりました。



代表取締役社長

ますだ よしかつ
増田 至克

この結果、当連結会計年度の売上高は、平版インキ及び特殊UVインキの販売が減少したものの、一般UVインキ及びその他インキの販売が増加したことにより、479億42百万円(前年同期比0.2%減)となりました。利益面におきましては、支払手数料の増加により、営業利益は19億11百万円(前年同期比21.3%減)となりました。経常利益は、持分法による投資利益6億24百万円を計上したことにより、26億59百万円(前年同期比16.3%減)となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、固定資産売却益1億87百万円、法人税等6億41百万円を計上したことにより、20億47百万円(前年同期比36.1%減)となりました。この減益の主な内容は、前期に固定資産売却益を10億80百万円計上していたことによりです。

次期の見通しにつきましては、当社グループはユーザーニーズへの迅速な対応を更に強化し、得意としておりますUVインキ、環境対応型インキ等高付加価値インキの拡販に努め、ユーザーの真に役立つ製品の開発を強力に推進しております。また、高い技術力を維持し、高品質かつ低コストでの生産体制を継続するため、積極的に人材・設備に投資を実施してまいります。

海外におきましては、中国をはじめとしたアジア市場では、市場の拡大に応じた生産能力の増強、販売の強化を図り、シェアを高めてまいりました。特に東南アジアでは、文化や風習を尊重し、地域に根差した営業活動を推進してまいりました。また、欧米、南米、他の地域につきましても市場開拓を進め、UVインキ、環境対応インキの販売に注力してまいります。

《期末配当金》

当社は株主の皆様への利益還元を経営上の最重要課題のひとつと考え、配当につきましては長期的・安定的な配当を維持し、業績に応じた利益還元をしていくことを基本方針とし、連結配当性向30%以上を実施していく予定であります。

第76期の期末配当につきましては、1株当たり17円とさせていただきます。当期の配当としては、2017年12月に実施した中間配当金17円を含め、1株当たり34円となります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

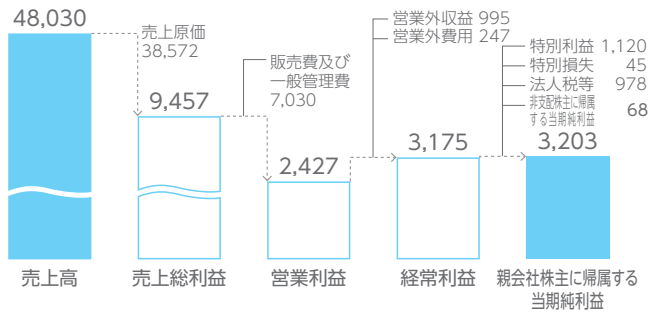
2018年6月

決算ハイライト

売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
479億42百万円 前年同期比 0.2%減	19億11百万円 前年同期比 21.3%減	26億59百万円 前年同期比 16.3%減	20億47百万円 前年同期比 36.1%減

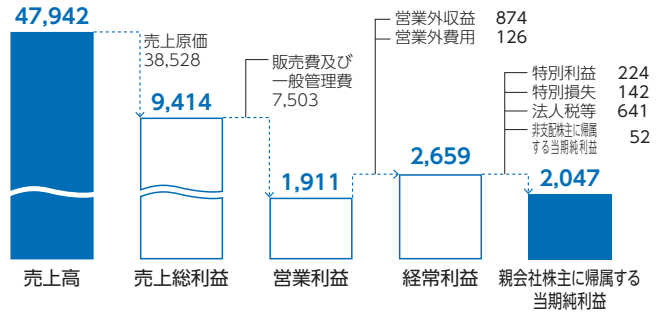
連結財務諸表

▶ 連結損益計算書の概要 (単位：百万円)



第75期

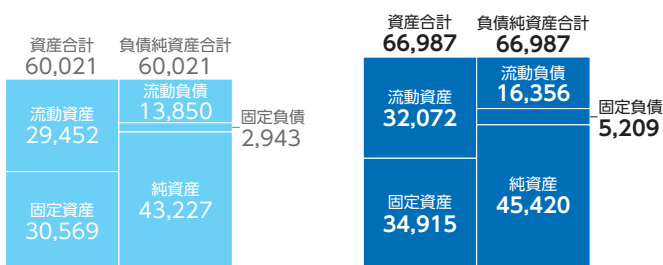
2016年4月1日 ▶ 2017年3月31日



第76期

2017年4月1日 ▶ 2018年3月31日

▶ 連結貸借対照表の概要 (単位：百万円)



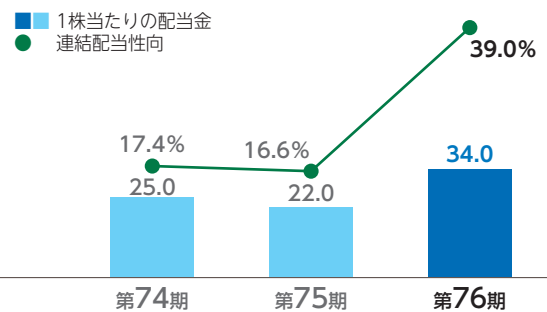
第75期

2017年3月31日現在

第76期

2018年3月31日現在

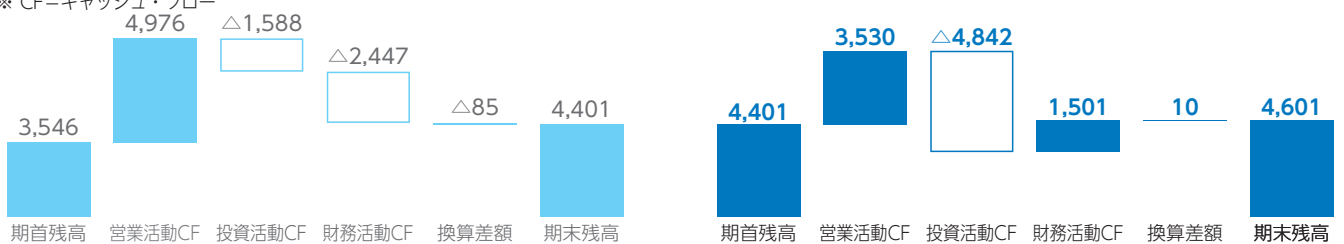
▶ 1株当たりの配当金・連結配当性向 (単位：円)



(注) 1. 当社は、2016年1月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。
 2. 第75期期末配当には、記念配当4円50銭が含まれております。

▶ 連結キャッシュ・フロー計算書 (単位：百万円)

※ CF=キャッシュ・フロー



第75期

2016年4月1日 ▶ 2017年3月31日

第76期

2017年4月1日 ▶ 2018年3月31日

▶ 第76期 財政状態の説明

当連結会計年度末の資産につきましては、前連結会計年度末に比べて69億66百万円増の669億87百万円となりました。これは、現金及び預金が8億18百万円、受取手形及び売掛金が4億35百万円、商品及び製品が7億70百万円、有形固定資産が15億7百万円、無形固定資産が14億19百万円、投資有価証券が11億81百万円増加したことが主な要因であります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べて47億72百万円増の215億66百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が11億58百万円、短期借入金が8億92百万円、長期借入金が16億95百万円、繰延税金負債が3億51百万円増加したことが主な要因であります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて21億93百万円増の454億20百万円となりました。これは、利益剰余金が13億31百万円、為替換算調整勘定が5億48百万円増加したことが主な要因であります。

Topics 1 中期経営計画を発表しました

当社は3年間の中期経営計画「With You toward 2020」を策定いたしました。

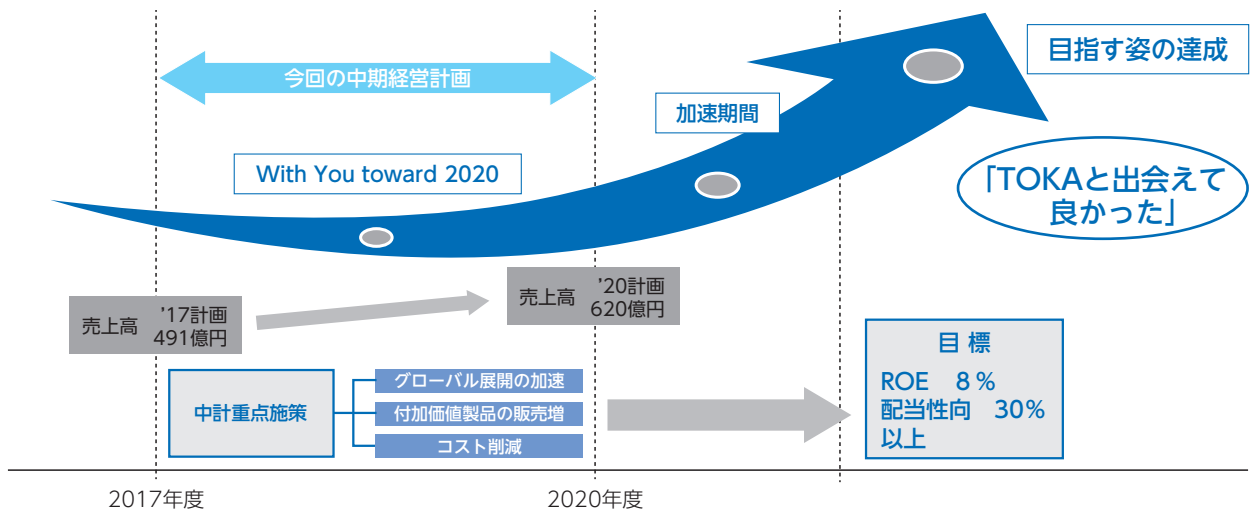
基本方針を

1. コストリーダーシップに対して“差別化”と“集中”
2. 付加価値品の割高化対応、労働生産性向上・効率化
3. 脱成行き(方法、製品、事業、組織)

の3つに定め、

“みなさま、そしてまだ見ぬあなたに「TOKAと出会えて良かった」の思いを広げる”ことを目指し「グローバル展開の加速」「付加価値訴求の強力推進」「コスト削減・効率化の追求」を重点施策として取り組んでおります。

また、配当の方針としては、長期的な安定配当を基本とし、中期的な連結配当性向を30%以上とすることといたしております。株主の皆様のご理解をいただき、ご支援にお応えできるようチャレンジして参ります。



中期経営計画の詳細は当社ホームページ (<http://www.tk-toka.co.jp/>) をご覧ください。

(2017年11月14日 当社ホームページ掲載)

Topics 2 オランダのVan Son社がグループ会社になりました



当社中期経営計画の重点地域であるヨーロッパ及び北米での印刷インキ市場における販売力、競争力の一層の強化の為、2017年12月にKoninklijke Drukinktfabrieken Van Son B.V. (英語表記Royal Dutch Printing Ink Factories Van Son B.V.、以下「Van Son社」)の全株式を取得し、当社の子会社となりました。

Van Son社は1872年創業の欧州オフセットインキ市場におけるリーディング企業の一つであり、その歴史と製品品質により、世界各地で広くブランドの認知を得ております。

また、米国に100%子会社を有しており、ヨーロッパ及び北米における販路の拡充にあたり、その地で歴史がありブランドの認知度も高いVan Son社を当社グループに加え、両社の製品群、ノウハウを統合する事により競争力が強化され、さらに高いレベルでの顧客サービスを提供できると考えております。

(2017年12月4日 当社ホームページ掲載)

製品で振り返るT&K TOKA

T&K TOKAの顔とも言える製品の数々。
時代のニーズを先取りしながら
開発してきた代表的な製品をご紹介します。



QT/ST型インキ (合成樹脂型速乾インキ)

ワニスがアマニ油から
合成樹脂へと変更された
画期的なインキ

1940年代後半

トーマイド

富士化成工業(株)で生まれた接着剤などに
使用される硬化剤のロングセラー

ガラスインキ

飲料瓶に使用



1958

SG A-31

4色印刷機対応の
枚葉インキ



1970

トオカフラッシュVIVA

蛍光色のTOKAと言われる
代表作



1971

UV Lカートン

印刷適性、乾燥に
優れたUVカートン
用インキ

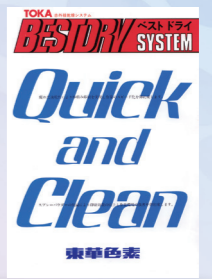
1977

ベストウェブ

高速印刷時代の高速オフセット
輪転インキ

ベストドライ

赤外線乾燥
システム用インキ



1978

スーパーテック

使いやすさを追求した
枚葉プロセスインキ



1993

ベストワン

乾燥が速く、
高光沢な枚葉インキ

1983

UV161

世界中で使われるオールマイティーな
UVインキ、TOKAの代名詞

アクアパックワニス

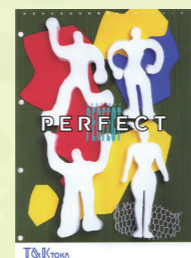
環境にやさしい水性ニス



1981

ベストワン パーフェクト

新時代の両面印刷機に
対応した枚葉インキ



1996

ピクセス

プロセス印刷適性に
優れたグラビアインキ

2008

ベストワン キレイナ KIREINA

キレイな印刷物、キレイな加工、キレイな機械、
キレイな工場が実現可能となるパウダーレスインキ



2014

グッドデザイン賞受賞 日本印刷学会 技術賞受賞

ベストキュア UV CORE

普及が進む各種省電力
型UV照射装置に対応
するUVインキ



2016

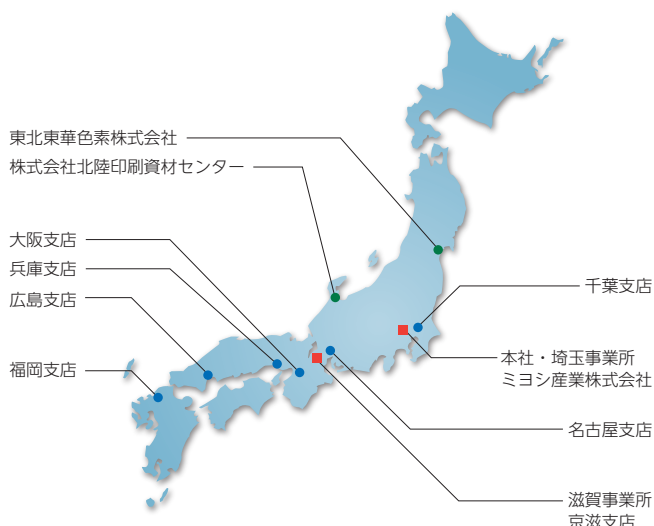
会社の概要 (2018年3月31日現在)

商号	株式会社T&K TOKA T&K TOKA CO., LTD. (英文名)
創業	1947年(昭和22年)3月25日
設立	1949年(昭和24年)12月23日
本社所在地	埼玉県入間郡三芳町大字竹間沢283番地1
代表者	代表取締役社長 増田 至克
資本金	20億80百万円
事業内容	各種印刷用インキ及び印刷用・塗料用・接着剤用合成樹脂の製造・販売、印刷関連諸資機材の販売、輸出入貿易
従業員数	751名(50名) 注：パート及び嘱託社員は()内に平均人員を外数で記載

役員一覧 (2018年6月21日現在)

代表取締役社長	増田至克
常務取締役	吉村彰
常務取締役	北條実
取締役	栗本隆一
取締役	中間和彦
社外取締役(監査等委員)	木田卓寿
社外取締役(監査等委員)	大高健司
社外取締役(監査等委員)	久村泰弘
社外取締役(監査等委員)	野口郷司

事業拠点 (2018年3月31日現在)



海外拠点(子会社)	P.T. Cemani Toka (Indonesia) Toka Ink International (Hong Kong) Ltd. (Hong Kong) Korea Special Ink Industrial Co., Ltd. (Korea) Toka (Thailand) Co., Ltd. (Thailand) Royal Dutch Printing Ink Factories Van Son B.V. (Holland) Van Son Holland Ink Corporation of America (U.S.A) Zhe Jiang T&K TOKA Finechemicals Co., Ltd. (China)
-----------	--

株式の状況 (2018年3月31日現在)

発行可能株式総数	60,000,000株
発行済株式総数	25,055,440株
株主数	7,126名

株主メモ

事業年度	4月1日から3月31日まで
定時株主総会	毎年決算期日の翌日から3ヵ月以内
剰余金配当基準日	3月31日および中間配当を行うときは9月30日
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合(特別口座の場合)
郵便物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話 お問い合わせ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当金 受取り方法の変更等)	お取引の 証券会社等に なります。	みずほ証券株式会社 本店及び全国各支店 プラネットブース(株式会社みずほ銀行内の店舗)でもお取扱いたします。 みずほ信託銀行株式会社 本店及び全国各支店(※) (※)トラストラウンジではお取扱できませんのでご了承ください。
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行株式会社(※)及び株式会社みずほ銀行の本店及び全国各支店(みずほ証券株式会社では取次のみとなります) (※)トラストラウンジではお取扱できませんのでご了承ください。	
ご注意	支払明細発行については、右の[特別口座の場合]の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。

公告方法 当社の公告方法は、電子公告としております。ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることができないときは、日本経済新聞に掲載しております。当社の公告掲載URLは次のとおりであります。
<http://www.tk-toka.co.jp/>

ホームページのご案内

当社ホームページは、IR情報や技術情報、会社情報等充実した内容となっております。どうぞご覧ください。



<http://www.tk-toka.co.jp/>